

まよ

Mayo Tam

92!

for  
ADULT  
ONLY

R18





涼月奏

私立浪嵐学園2年…  
容姿端麗、頭脳明晰  
おまけにこの「時世  
執事がついている  
深窓の令嬢……

けどボクは  
知ってしまったんだ……

彼女の本性と――

彼女「達」の秘密を――

クワッ

――ガチャ  
「……ん……」  
「……は……」

「お目覚めですか？  
奏たん……」

「……あなた……  
たしか3年生で  
マンガ研究部……  
しかも女子達から  
嫌われている  
大木 茂一郎  
……だっただかじらっ？」

「ひひひどい  
言われようだな……  
それが奏さんの  
本性なんだね……」  
「そっよ……だから  
早く私を解放しないと……」  
「でもボク知ってるんだよ……」

ずぼっ!!  
「近衛スバルの秘密を!!」  
「んぐっ!？」

んぐっ!!



「んぐっ！んんうう!!」  
「うひ♡啗んだりしちゃう  
ダメだよー…抵抗したら  
スバル様が女の子だって  
バラしちゃうからね」

んぐっ

うぐっ

「ネットにボクがログイン  
しなきゃ自動でスバル様の  
秘密をアップするようにも  
なってるから…大人しく  
しててね」  
「んぐ…」

バタ

おび!  
ズズ

すぽっ！ぬぽっ！  
「んんうう！ぐふうう！」  
「あふ♡これが奏たんの  
ロマンコ…上品なお口がボクの  
チンコで歪んで…気持ちいいよお♡」  
「ううううん!!」

んぐっ

ズズ

「ああ!!すぐ  
出ちやうよ!!  
奏たあん♡」  
「ひゃめ…  
んごお!!」

どびっ!!

ズン!!

「びん!!」  
「んびううう!!」

「奏たん…  
これは何  
かなあ?」  
「えっ?」

「ラフー♥  
う…すご…  
良かったあ…♥」  
「ケホケホッ!  
あなた…こんな  
ことをして…覚悟  
できてるのかしら」

「もちろん…  
奏たんとは  
出来るなら  
死んでも…  
ん?」

とんぱん



「ぐふふ……こんなことすれば破滅だと思っただけど……」

大丈夫そうだね♪  
「え？」

ズブツブ!!  
ズブツブ!!

「ふおお♥  
これが奏たんのしよ……処女マンコの感覚う……ボクが奏ちゃんの初めての男……うっ♥キモチ良すぎて……すぐイキそう……♥」  
「ジュポー! ジュポ!!」  
「ぶぐっ……うぐっ……」  
「や……やめな……さ……ひぐっ!!」  
「フウフウ……そ、そんなこと言って……わかってるんだよ」  
「んう!？」

うっ♥

「奏たんはドSみたいに振舞ってるけど本当はイジめられるのが大好きなDMなんだって」  
「ぐ……バカなこと……」  
「ズポ!!ズポッ!!!」  
「はぐっ♥」  
「うっ♥ほおら……」  
「こうやって無理やり処女奪われて悦んでる♪」  
「ぞ……そんな訳……はっ♥」

「ぐふっ♡  
キモチいいんだね…うっ♡  
ボクも…イグっ!!」  
「やっ!? 中で…はっ!!」  
ぶびゅーびゅー!!

「ふうふう…  
やっぱリドMだね…  
奏たん♡  
痛くされて  
イッたんでしょ?」

ビクッ! ビクッ…  
「ひう…違…  
イッて…なひ…」  
「クフフ…さて  
残念だけど  
そろそろスバル様が  
戻ってくるから  
『今日は』これで  
オシマイ」

「いやああ!!  
ひっ!? ひっ!!」

「今日…は?」  
「そう…これから学校がある日は  
放課後1時間ボクの肉人形として  
奏たんを賤けるよ…スバル様の秘密を  
守りたければ…  
言うとおりにしろ」  
ドクン…  
「…わ…わかったわ…」



「お お嬢様！」  
「どうしたの？ スバル」

「先日は申し訳ありません！  
ヒツジ券で呼び出されたの  
ですが向かった先に  
お嬢様がいなくて携帯にも  
「そんなことよりスバル…」

「ジローくんとは二人きりで  
なれたんでしょ？」

「えっ？  
もしかして  
お嬢様……」

「今日も私が  
渡したプラン…  
しっかりと覚えてね♡」

「た、たしかにジローとは  
そんな関係になりたいですが…  
お嬢様をひとりにするのは…」

「フフ…  
学内なら大丈夫よ  
いつてらっしゅい」  
「やっぱり可愛いわ  
スバル…私の友達で  
大切な人—」

「そしてジローくんも…  
三人と一緒に  
今の学園生活を送るには—」

「その為には—」

—週間後、ア二研部室…

「ひよ…ひよん♪  
え…Hなメスウサギの奏に…  
ご主人様のふ…太い…  
ニンジンくださいひよん♪」

ひよん

ひよん

「ゲフ♪

表情が固いよ  
奏ひよん♥」

「っ…

こんなこと

させて楽しいの

かしら？」

「楽しんでるのは

奏ひよんだよ…

ほら、下のお口が

涎でビショビショ♪」

「!?…う…ウソ…

そんな…」

「エロウサダンスで

興奮しちゃたんだね」

「すぐに大好物あげるからね！」

スポッ!!

「ひっ!?ぎぎぎは

おじりよ…はづらん♥」

「ブビツ!ブチユ!

「ゲフト」の前、指で

慣らしたばかりなのに

もう、こんなに太いの

飲み込めるなんて…

ボクのニンジンもすぐに

入りそうだね♪」

「ひっ!…くっ…無理い…

イチロウ君の…

お…オチンポ…

なんてえ…んっっ♥」



ズブッ! 大丈夫! もう十分ユルユルだよ! このスケベなオマンコと同じだね!!

「あひいつ!?」  
「二本はいつて...」  
「はぎいいつ♡」  
「うっ♡もうイツっちゃたの?」  
「こんな恥ずかしい恰好でケツ穴責められて悦ぶなんて...奏ぴよんは本当にドマゾだね♡」

私がM? ありえないわ...なのにな...

「ウヒッ♡キモチいいんでしょ? 奏ぴよん!!」  
「う...あ...♡イツ...♡」  
「キモチ...いひい♡」

「ぐふ♡素直になっただね...」  
「...寝美にボクの子種で二穴同時にイかせてあげるよ!!」  
「ぐううう♡」  
「ち...違っ...今のは...」  
「あひっ♡ひやめ...いつ...♡」  
「またいつちやううう♡」  
「お尻の穴...本当にイイ...」  
「これじゃこのキモ男の言っ通り本当のDMじゃない...」

「この男…  
これから私の隠れた性癖を  
掘り起こさうとしてくるのかと  
思ったけど……」

ずりゅ♡ずぶゆ♡  
「んぶっ…んぶっ♡」

早ぶ射精しなひゃい……  
スバルにバシひゃう」

「んふっ♡奏たんも  
楽しんでるように  
見えるけど」

♡じやNone♡

「んっ♡キモチ悪いだけ…  
こんな汗臭くて  
チンカスだらけの…んぶ♡  
固くて熱いオチンポ  
なんてえ…♡」

「そんなヒドイ」と言うのなら今日も  
ケツマンコSEXはなしだね…ゲヒヒ♡  
「んっ…何も問題な…  
ひゃんっ♡」  
「さすがに可愛そうだから足でお尻揉んであげ…  
うっ♡急に…そんな吸い上げたら  
で…でるっ♡全部飲んでっ♡」  
ぶりゅっ!!…まぐぐっ…

ビクッ♡  
「んぶうう♡  
んっ♡…はあ…はあ♡  
こんなに出不なんて…  
「奏たんの体操着  
パイズリ気持ち良かった  
からね…さて今日は  
これでオシマイ」  
っ…」

—あの日を境に、この男は  
私のお尻に触れもしくなりました

ズボっ♥ズブユツ♥  
 「ふっっっっっっっっっっ」  
 フレー♪あつ♥  
 おっおちんぽお♥  
 か…奏のひ宮をお♥  
 一発妊娠んう♥

「んっ…ふう…あぶっ♥」  
 ペチャペチャ♥  
 「んふう♥んっ…そんな  
 必死に舌出して…ベロチューー  
 大好きなんだねえ♥」

「んふ♥はふっ♥  
 …好き…じゃない…  
 んふうん♥」

「ウソはダメだよ…  
 奏たんベロチューー  
 してるときオマンコ  
 キュルキュルしめるん  
 だから…うう♥  
 しゃ…射精するよ♥  
 ドプツ!!」  
 「あぐううう♥  
 あっ…♥ひっ♥  
 「ふうふう…♥」

はっっっ

「ハアハア♥  
 いいよお奏たん♥  
 練習の成果が出てるね  
 オマンコきつ…うっ♥」  
 「あっ♥…うっ…こんな  
 恥ずかしいことさせて…  
 後が怖…はひゅうん♥」  
 「恥ずかしいこと好きな  
 くせに…次はベロチューーの  
 練習だよ」  
 「あ…うっ♥べ…  
 ベロちゅー…」

「…早く引き上げるよ  
 最近アニ研部員に  
 怪しまれてるし…  
 うっ…ぞうね…  
 「んふう…」

んんん

「カリカリ」

「アッ!」  
尻穴

「...なるほど...」  
放置プレイ...ね」  
私がケツ穴セックスを  
懇願するのを待っているのね...  
私もよく使う手だね

確かにお尻でするのが  
あんなに気持ちいいとは  
予想外だったけど...

「オナニーで十分  
しのげる...」  
あの男の増長を  
許さない為にも...  
それに...もし  
自分から...  
してしまったら...

「...私は...」

「今日はケツマンコで  
してあげるよ」

「えっ?」

「欲しかったんでしょ  
ケツ穴にボクのチンポ♪  
もちろんタダじゃあげないけどね」

「なんで今日メイドさんの  
コスさせたか...  
頭のいい奏ちゃんなら  
わかるよね...」

「んん...」

「言わないと...この男...  
私は...」

「んん...」

ガバ…  
「く…ください…」  
勃起チンポ見て  
と、下回下回になった妻の  
しまりのないケツ穴に…

「あ…あなた様の  
ガチガチにホッキした  
オチンポで…お仕置きして  
…ください…♡」

え？  
私…何を？

「あの妻たんが…  
あ、いやいやダメダメ  
それじゃ60点だよ！」  
グッ！  
「はう!?」  
グリグリ…  
「ボクは、もつと  
萌えエロボイスで  
下品な頼み方が  
好きなんだよ」  
「あつ…くう…♡」

あ…足で頭を踏まれて  
…ぞ、そんなのダメ…  
私は…涼月家の娘で  
スバルにとって  
「お嬢様」でなくちゃ  
いけないのに…



ふりっ♡ふりっ♡  
「お…お願いしますっ♡  
ガマン汁垂れ流しの  
ドスケベではしたくない  
メス豚のケツマン♡」をお♡

ああ♡嬉しい♡  
「あっ♡はああ♡  
ありがひよう  
ございまふうん♡」

フビツッ！フーッ！！  
「おっ…ほ♡…わ、私  
オナラを…あ♡ダメ…まだ出る…  
出ちゃうっ♡♡♡」  
ピュッッ！ジヨボボボ！！

「あっ…ひっ♡」  
「グフフフ！」  
まさか踏まれただけで  
オナラして潮と小便  
漏らしちゃうなんて…

イチロウ様の  
熱々のオチンポ汁で  
清めさせてください♡  
「グフフ♡イチロウ様  
…か…いいよ…  
お仕置きしてあげる♡」

男の人に隷属して  
虐げられるのが  
こんなに気持ちいい  
なんて…♡  
「ごめんにゃひゃい…  
しゅばる…じょおくん…」  
こんな幸せ知っちゃったら  
もう戻れない…  
「奏お嬢様」には…  
「っ…これから奏を  
イチロウ様の肉人ぎよ…  
あっ…っ…んうっ♡♡」

最低のメイドだね  
奏たんは…  
「あ…っ♡  
も…申ひわけありませ  
…んうっ♡♡」





「グヒ♡それでもボクは愛してあげるよ奏ちゃん…ボク専用のオナホメイドして…たっぷり舐めてあげるね♡」  
 「あつ♡…嬉しい♡…舐めて下さい♡…体も…心もイチロウ様好みのイヤラシイオナホメイドに♡」

「あぁ♡スバル…言っちゃったわ…私…でも唐く気分がいいの♡」  
 「くぱあ♡」  
 「まずは…♡♡♡お♡奏の二番工ツチな肉便器部分…ケツマン♡舐めて欲しいです…んっ♡イチロウ様あ♡」

「まったく♪わがままなメイドだなあ…じゃあコレが終わったら…」  
 「…」  
 「えっ!?!」

「そんなことしたら私…本当に…でも…」  
 「…かしくまりました…ドMメイド奏は…イチロウ様のご命令ならどんな恥ずかしいイジメも悦んで受け入れちゃいます♡」  
 「ジロウくん…私…この人とならどいまでも堕ちていけようよ」

「ジロウ…知ってるか？」  
「なんだ？藪から棒に…」

「実は最近、お宝DVD  
ゲットしたんだよ！  
涼月奏そっくりの女が  
出てるイメージビデオ」  
「なっ!？」

「バカっ…声でけえ…  
そっくりさんだよ  
そっくりさん…」

「だ…だよな…ハハ」  
「当然だろ！」  
学園一の美少女で令嬢の涼月奏だぞ…  
でも目線隠して声も変えてるのに…  
涼月を想像できちゃうぐらいなんだよ♡」  
ゴクツ…  
「しかもAV以上にエロエロでさ…  
同人で、ちよつと刷っただけらしい  
超レアもの♪」

「なんでソレをお前が…  
って…まあいい…  
一週間をお願いします！」  
「ダメだ…一週間！  
昼飯おごりな」  
「黒瀬、頼むっ!!!」

MA

黒瀬

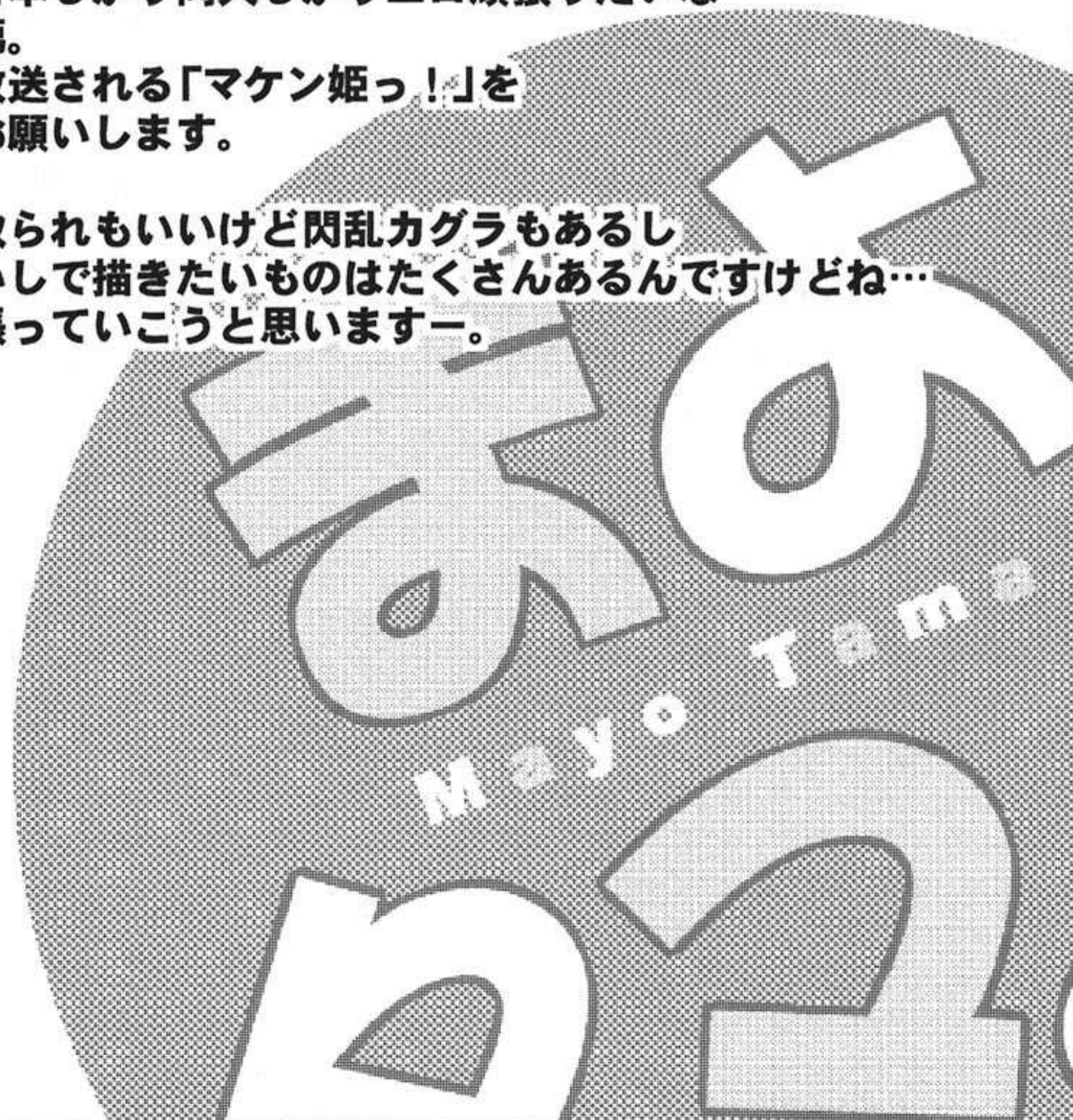
黒瀬

## □あとかき□

ども、武田弘光です。この本を手にとって下さった方ありがとうございます。ラブプラスのカットを描いたのですがマナカ本をやるならシッカリとしたオフセット本が望ましかったので急遽、最近お気に入りのまよチキ本と相成りました。期待して下さった方は申し訳ないです。

この本は中途半端なところで終わっていますがこの後の展開を加筆、修正したオフセットを出せるといいな～とも思ったり。(気分しだいですが)今年アニメやら成年コミックの単行本を出すための準備やらで忙しいので確かなことは言えないのですが来年はエロ単行本しかり同人しかりエロ頑張りたいな～なんて思う次第。まずは秋から放送される「マケン姫っ!」をよろしければお願いします。

冬はマナカ寝取られもいいけど閃乱カグラもあるしISも悪くないしで描きたいものはたくさんあるんですけどね…とりあえず頑張っていこうと思いますー。



□奥付□

■発行日・2011.8.14

■誌名・まよタマ!

■著者・武田弘光

■発行・真珠貝

■印刷・株式会社 緑陽社

■Email・pearl\_shell@wing.ocn.ne.jp

■HPURL・[http://www6.ocn.ne.jp/~pearl\\_s/](http://www6.ocn.ne.jp/~pearl_s/)

